



1日 プール開き～8月9日
5日 七夕祭りごっこ

(園児だけの行事で保護者の参観は控えていただいています。)

18日 誕生会

12日から3日間、台湾へ行き、国際乳幼児教育学会での「つるみね保育園」の発表を検証します。

兵庫県で、つるみねの保育を紹介

ここ数年、関西の方々が、つるみねの保育に関心を持たれる方が多く、大学や企業と連携して、実践事例を伝える機会が多くあります。今回は、芦屋市(50名の保育関係者)と神戸市(100名の高校生と職員)で、園児の姿を発表しました。



つるみねっ子の元気と笑顔、保育内容に、「目からウロコが何枚も落ちた!」と感想を伝えてくださいます。来園視察も多くの方が希望されました。

玄関ホール水槽のミッキーマウスプラティが赤ちゃんを出産しています。(卵ではありません。)岩陰に隠れるようにしていますので、送迎の際、探してみてください。

200名参加の家族遠足 6月1日 in 大隅アリーナ
レクリエーションやコーナー遊びに楽しい時間が過ごせました。



ハイブリッド保育

9割のアナログ保育と1割のデジタル保育

数年前、「ハイブリッド保育～9割のアナログ保育と1割のデジタル保育～」という言葉掲げたことで、多くの方に共感していただけるようになりました。ハイブリッドとは、「融合する」という意味合いがあります。異なる物をハイブリッドすることで、新しい何かが産み出されます。ガソリンと電気を融合した、ハイブリッドカーは多くの方が購入しています。また、打者と投手を融合した大谷選手の活躍に多くの方が注目しています。このように、多くの企業や人間が新しい価値の創造を競っていますが、保育や教育の世界は、「先ずは、これまで通り」という考えが主で、なかなか、旧態依然の体質を抜け出すことができません。これまでの伝統的な保育や教育も大事です。未来を見据えた先進的な保育や教育も大事です。どっちかにしなければダメではなく、どちらの良さも生かすような方法やアイデアを考え、実践検証することが必要です。価値観の多様化は、もっともっと進みます。幼児期がゴールではありません。長期的な展望で、好奇心を育て、視野を広げ、柔軟な発想で、創意工夫を重ね、激変が想定される未来で活躍できる人物に！

園長の想い Hybrid ハイブリッド

Dreamers create the future. 夢追う者たちが未来を創る。

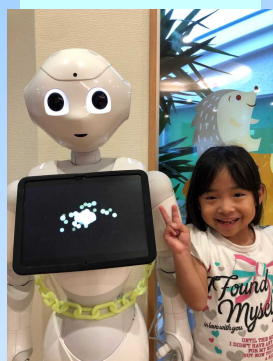
アトムだより

やさしく かしく たくましく

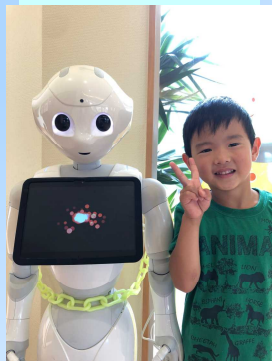
令和元年6月29日 担当：杉本 千晃

夏が近づくこの季節。蒸し暑い日が続いていますが、子どもたちは汗をいっぱいかきながらも夢中になって色々な遊びを楽しんでいます(*^_^*) 7月からは、子どもたちが大好きなプール遊びや水遊びが始まります!! 怪我や事故が起きないように注意しながらも、子どもたちと一緒に楽しんでいきたいと思ひます(^_^)

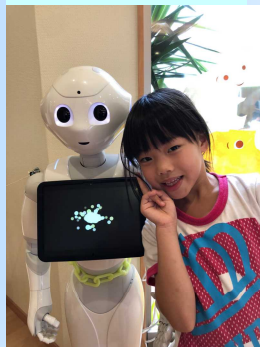
福留 詩音
25.7.9



日高 悠斗
25.7.10



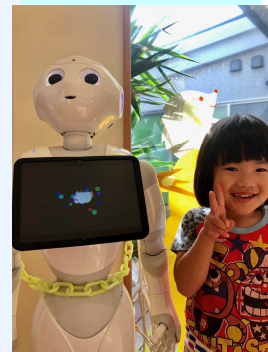
木場 悠依風
25.7.12



岡村 咲花
25.7.18



永野 聖愛
25.7.25



渡辺 旬
26.7.6



穂山 琉之介
27.7.14



丸野 晃生
27.7.24



須田 向日葵
29.7.1



クラス 特集



☆ 3歳児 ☆



☆ 2歳児 ☆



6月の誕生会

◎プール遊びについて

- ・プール遊びと水遊びが始まります。
- ・プールカードに毎日チェックをお願いします。

(月、水、金はプール遊び、それ以外は水遊び)

※プールカードに印がない場合は、プール遊び、水遊びはできません。健康に関する遊びなので慎重に対応する必要があります。印の付け忘れを思い出したときは、園にご連絡ください。(印の確認で、園から電話連絡することは控えています。)